



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年1月31日

上場会社名 ディーブイエックス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3079 URL <https://www.dvx.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴崎 浩  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 諏訪 聡志 (TEL) 03-5985-6123  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の業績 (2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	36,831	7.6	301	△33.1	307	△32.6	204	79.6
2024年3月期第3四半期	34,243	△3.6	450	△52.4	455	△52.5	114	△82.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
2025年3月期第3四半期	円	銭	円	銭				
2024年3月期第3四半期	19.59	—	—	—				
2024年3月期第3四半期	10.94	—	—	—				

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	24,115	8,908	36.9
2024年3月期	22,678	9,198	40.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 8,908百万円 2024年3月期 9,198百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2024年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	—
2025年3月期	—	0.00	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	48,619	6.0	668	2.3	668	0.9	444	157.1	42.56	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年3月期3Q	10,780,000株	2024年3月期	10,780,000株
2025年3月期3Q	307,944株	2024年3月期	335,444株
2025年3月期3Q	10,459,056株	2024年3月期3Q	10,424,467株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復しました。先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。しかしながら、中東情勢を始めとする地政学的リスクの高まりや、米国の第2次トランプ政権において打ち出される政策内容によっては、わが国の経済に大きな影響を及ぼす懸念があります。

医療機器業界におきましても、症例数の回復傾向が見られる一方で、物価の高騰や賃金の上昇といった経済社会情勢が医療機関の経営環境や人材確保にも大きな影響を与えており、医療現場における業務効率化の促進、質の高い効率的・効果的な医療提供体制の構築が求められています。このような情勢のもと、当社では、持続可能な医療環境の整備の一翼を担うべく、医療機関のニーズを捉えた最適な商品やサービスの提案に努め、医療の安全、安心のために安定して商品を提供し続けることを使命とし企業活動を行ってまいりました。

販売状況は概ね好調であったものの、人件費の増加や戦略的な経費支出を積極的に行ったことから、当第3四半期累計期間の売上高は36,831,411千円(前年同四半期比7.6%増)、営業利益は301,660千円(前年同四半期比33.1%減)、経常利益は307,052千円(前年同四半期比32.6%減)、四半期純利益は204,871千円(前年同四半期比79.6%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 不整脈事業

主に、PFA用カテーテルが新発売された影響及び電気生理検査用カテーテルの販売が好調だったため、当第3四半期累計期間の売上高は31,208,223千円(前年同四半期比6.0%増)、セグメント利益は3,018,897千円(前年同四半期比3.9%増)となりました。

#### ② 虚血事業

主に、経皮的冠動脈形成術用穿刺部止血材料の販売が好調だったため、当第3四半期累計期間の売上高は2,241,501千円(前年同四半期比25.4%増)、セグメント利益は251,075千円(前年同四半期比6.5%増)となりました。

#### ③ その他

主に、頭部・腹部関連商品の販売が好調だったため、当第3四半期累計期間の売上高は3,381,687千円(前年同四半期比12.1%増)、セグメント利益は356,941千円(前年同四半期比3.4%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べ998,784千円増加し、22,154,997千円となりました。これは主に、売上や仕入の増加に伴い商品が1,050,904千円、受取手形、売掛金及び契約資産が685,695千円、電子記録債権が386,316千円増加したことによるものであります。一方で、現金及び預金は3,051,908千円減少しておりますが、そのうち、2,000,000千円は金銭の信託の増加によるものであり、その他は販売費及び一般管理費が増加したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ437,775千円増加し、1,960,437千円となりました。これは主に、営業用デモ機、営業用レンタル機等の取得により有形固定資産が138,449千円、投資有価証券が214,999千円増加したことによるものであります。

これらの結果、当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ1,436,560千円増加し、24,115,434千円となりました。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べ1,711,904千円増加し、14,670,055千円となりました。これは主に、売上の増加に伴い、商品の仕入が増した結果、買掛金が1,611,996千円増加したことによるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べ14,539千円増加し、536,529千円となりました。これは、退職給付引当金が32,158千円増加し、その他が17,619千円減少したことによるものであります。

これらの結果、当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ1,726,444千円増加し、15,206,585千円となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ289,884千円減少し、8,908,849千円となりました。これは主に、四半期純利益により204,871千円増加し、剰余金の配当により522,227千円減少したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は36.9%(前事業年度末は40.6%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の業績予想につきましては、2024年5月15日公表の「2024年3月期決算短信」における業績予想から変更はございません。

なお、当業績予想は当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,489,404	4,437,496
受取手形、売掛金及び契約資産	10,287,298	10,972,993
電子記録債権	1,332,469	1,718,785
金銭の信託	—	2,000,000
商品	1,586,090	2,636,995
その他	461,550	389,426
貸倒引当金	△600	△700
流動資産合計	21,156,213	22,154,997
固定資産		
有形固定資産	745,697	884,147
無形固定資産	23,628	22,985
投資その他の資産		
投資有価証券	95,230	310,229
差入保証金	241,497	317,075
繰延税金資産	380,000	405,000
その他	36,607	20,999
投資その他の資産合計	753,334	1,053,304
固定資産合計	1,522,661	1,960,437
資産合計	22,678,874	24,115,434
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	12,234,790	13,846,786
電子記録債務	99,972	104,266
未払法人税等	—	33,000
賞与引当金	282,175	152,879
その他	341,211	533,122
流動負債合計	12,958,150	14,670,055
固定負債		
退職給付引当金	473,761	505,919
その他	48,229	30,610
固定負債合計	521,990	536,529
負債合計	13,480,140	15,206,585
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	344,457	344,457
資本剰余金	314,730	314,730
利益剰余金	8,892,865	8,574,023
自己株式	△353,319	△324,362
株主資本合計	9,198,733	8,908,849
純資産合計	9,198,733	8,908,849
負債純資産合計	22,678,874	24,115,434

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	34,243,706	36,831,411
売上原価	30,756,234	33,204,496
売上総利益	3,487,471	3,626,915
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	—	100
給料及び手当	1,088,733	1,180,474
賞与引当金繰入額	138,253	152,879
退職給付費用	62,678	61,195
その他	1,746,809	1,930,604
販売費及び一般管理費合計	3,036,474	3,325,254
営業利益	450,997	301,660
営業外収益		
受取利息	14	3,143
為替差益	2,462	1,862
その他	5,346	750
営業外収益合計	7,823	5,756
営業外費用		
支払利息	188	364
棚卸資産廃棄損	3,216	—
その他	33	—
営業外費用合計	3,438	364
経常利益	455,382	307,052
特別利益		
固定資産売却益	300	1,570
新株予約権戻入益	10,222	—
特別利益合計	10,522	1,570
特別損失		
固定資産売却損	—	164
固定資産除却損	3,412	0
投資有価証券評価損	294,770	—
特別損失合計	298,182	165
税引前四半期純利益	167,723	308,457
法人税、住民税及び事業税	101,665	128,586
法人税等調整額	△48,000	△25,000
法人税等合計	53,665	103,586
四半期純利益	114,058	204,871

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計 (注) 2
	不整脈事業	虚血事業	計		
売上高					
ペースメーカー	2,908,911	—	2,908,911	—	2,908,911
植込型除細動器	1,867,504	—	1,867,504	—	1,867,504
両心室ペーシング機能付き 植込型除細動器	1,273,597	—	1,273,597	—	1,273,597
電気生理検査用カテーテル	8,467,144	—	8,467,144	—	8,467,144
心腔内超音波プローブ	3,107,969	—	3,107,969	—	3,107,969
熱アブレーション用カテー テル(機能付き)	4,442,703	—	4,442,703	—	4,442,703
熱アブレーション用カテー テル	220,084	—	220,084	—	220,084
冷凍アブレーション用カテ ーテル	1,982,521	—	1,982,521	—	1,982,521
エキシマレーザー	—	160,936	160,936	—	160,936
その他	4,802,886	1,577,877	6,380,763	3,017,920	9,398,684
顧客との契約から生じる収 益	29,073,325	1,738,813	30,812,138	3,017,920	33,830,059
その他の収益	365,474	48,172	413,647	—	413,647
外部顧客への売上高	29,438,799	1,786,986	31,225,785	3,017,920	34,243,706
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	29,438,799	1,786,986	31,225,785	3,017,920	34,243,706
セグメント利益	2,906,367	235,837	3,142,204	345,266	3,487,471

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、脳外科事業及び消化器事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

特記すべき重要な事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計 (注) 2
	不整脈事業	虚血事業	計		
売上高					
ペースメーカー	2,987,615	—	2,987,615	—	2,987,615
植込型除細動器	1,719,417	—	1,719,417	—	1,719,417
両心室ペーシング機能付き 植込型除細動器	1,326,863	—	1,326,863	—	1,326,863
電気生理検査用カテーテル	8,914,818	—	8,914,818	—	8,914,818
心腔内超音波プローブ	3,409,620	—	3,409,620	—	3,409,620
熱アブレーション用カテー テル(機能付き)	4,464,103	—	4,464,103	—	4,464,103
熱アブレーション用カテー テル	170,873	—	170,873	—	170,873
冷凍アブレーション用カテ ーテル	1,980,867	—	1,980,867	—	1,980,867
PFアブレーション用カテー テル	666,718	—	666,718	—	666,718
エキシマレーザー	—	137,827	137,827	—	137,827
その他	5,163,875	2,073,150	7,237,025	3,381,687	10,618,712
顧客との契約から生じる収 益	30,804,773	2,210,977	33,015,750	3,381,687	36,397,437
その他の収益	403,449	30,524	433,973	—	433,973
外部顧客への売上高	31,208,223	2,241,501	33,449,724	3,381,687	36,831,411
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	31,208,223	2,241,501	33,449,724	3,381,687	36,831,411
セグメント利益	3,018,897	251,075	3,269,973	356,941	3,626,915

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、脳外科事業及び消化器事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

3 中間会計期間より、新商品が販売されたことに伴い、「PFアブレーション用カテーテル」という項目を新たに設けております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

特記すべき重要な事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	319,753千円	353,321千円